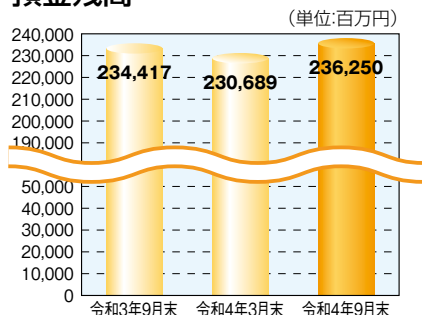
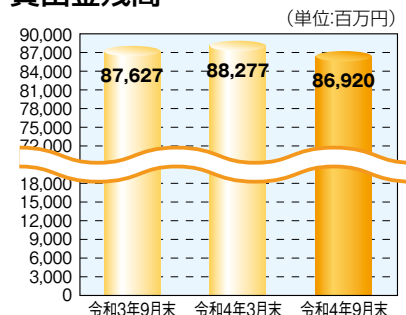


預金・貸出金残高の状況

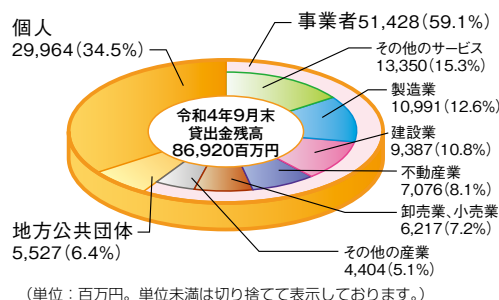
預金残高



貸出金残高



貸出金業種別残高・構成比

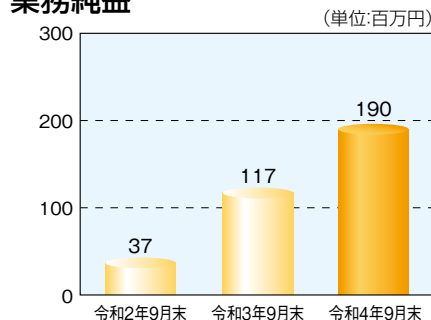


預金については、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、消費を控えられた個人の方々の預金が増加しました。また、一昨年度より県や市町村による緊急経済対策資金(融資)をご利用された事業者さまの資金の一部が歩留まりしていましたが、今年度に入り徐々に減少しております。

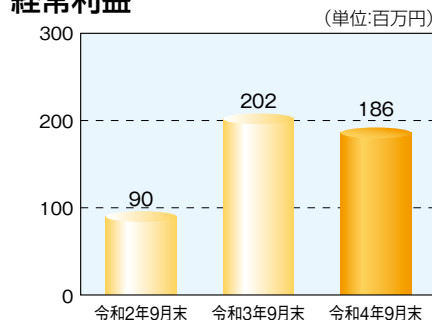
貸出金については、業種別では不動産業、その他サービス業、製造業が増加、資金使途別ではアパート資金や太陽光発電関連資金が増加となりましたが、貸出金残高全体としては、新型コロナウイルス感染症関連の融資の回収が進んだことや、地方公共団体への貸出金も減少したことなどにより前期から減少しています。

損益の状況

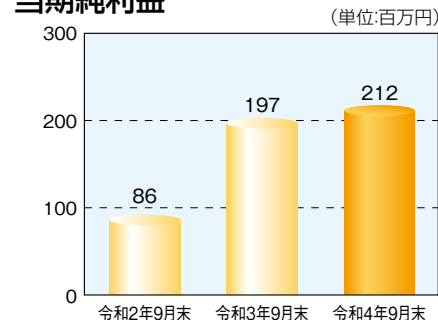
業務純益



経常利益



当期純利益



業務純益とは、本業での収益力を表す指標です。

令和4年度上半期においては、金融緩和政策の長期化などの影響等から貸出金利回りが低下したことにより貸出金利息は減少しましたが、債券の売却や各種手数料の増加、また、遊休不動産の売却益の計上などにより、当期純利益は増加しました。

有価証券の状況

(単位:百万円)

項目	令和4年3月末 評価損益	令和4年9月末			前期末比 評価損益
		取得価額	時価	評価損益	
満期保有目的の債券	△ 11	7,167	6,923	△ 243	△ 232
その他有価証券	△ 219	65,657	64,390	△ 1,267	△ 1,047
株式	△ 192	867	738	△ 129	63
債券	△ 146	54,294	53,393	△ 900	△ 754
その他	119	10,495	10,257	△ 237	△ 356
子会社・関連会社株式	—	10	10	—	—
合計	△ 231	72,834	71,323	△ 1,510	△ 1,279

(注1)「その他」は外国証券と投資信託等です。

(注2)有価証券の「時価」は、上場有価証券については決算日時価、非上場有価証券については価格等の算定が可能なものは時価相当額(公募債券については証券業協会が公表する売買参考統計値等、私募債券については証券会社等が算定する評価額等、投資信託受益権については基準価額)、その他のものは帳簿価額です。

(注3)単位未満は切り捨てて表示しております。

(注4)金銭の信託、デリバティブ商品の取扱いはありません。